529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信　第１５８号　２０１７年１０月

やどりき水源林ニュース

発行（公財）かながわトラストみどり財団　編集　NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
〒２２０－００７３　横浜市西区岡野２―１２－２０　神奈川県横浜西合同庁舎内
☎０４５－４１２－２２５５　URL:http://www.ktm.or.jp　E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ（費用等負担はありません）

毎週土曜･日曜の午前１０時と午後１時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季（１２月・１月・２月）は安全確保のため休止します。

歩いてみよう　やどりき水源林の秋

水源林の木々が少しずつ色づいて秋の気配が感じられます。森林の中を歩くと秋の花や実、虫たちが目につきます。

ダイコンソウ

ゲンノショウコ

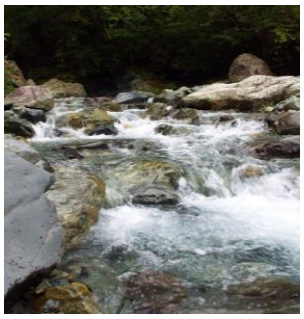
周遊歩道Ｂを歩いてみました。ヤマホトトギスの花が径路のあちこちに咲いていました。ミヤマシキミの実はまだ白いですが徐々に赤くなっていくことでしょう。

ヤマホトトギスの花とつぼみと実

キブシの実

ミヤマシキミの実と雄花

タマアジサイの花（開花直後）



寄沢の激流

周遊歩道Ａコースの山道

周遊歩道 A を歩いてみました。9月に入ってから台風が多く、寄沢の水かさは増して勢いがあります。木漏れ日の山道を歩くのは大変気持ちがいいです。径路の真ん中に直径 1 センチほどの穴が沢山あいていて、動物の糞を食べて育ったセンチコガネの仲間が潜っていました。

秦野峠林道に抜けると果実を包んだクサギの赤いガクが目につきます。ゲートに近い所にツリフネソウの群生がありました。赤い寄大橋の欄かんにジョロウグモが巣をかけ、巣にかかる虫を待っていました。

センチコガネの仲間とその巣穴

果実を包んでいるクサギのガク

ツリフネソウ

獲物を待つジョロウグモ

寄（やどりき）情報

今年の７月、マス釣り場の隣りに、これまでのドッグランがリニューアルされた「寄七つ星ドックラン」がカフェとともにオープンしました。土日休日には多くの人が犬を連れて遊びに来ています。

11 月の水源林

やどりき水源林は、秋が深まり、すっかり色づいてきます。もみじは真っ赤に染まり、秦野峠林道には可憐なリンドウの花が咲き始めるでしょう。水源林のゲート前の 10 月桜は、花を咲かせ始めます。

さあ、紅葉の季節のやどりき水源林を「森の案内人」に案内してもらいましょう。

リンドウの花

真っ赤なモミジ

(NPO 法人かながわ森林インストラクターの会　やどりき水源林「森の案内人」情報発信グループ　１５８号 担当　古舘　信生)